設計プログラムのインストール手順 (フローティングライセンス)

(各設計プログラム共通)

2025年1月15日版

目 次

1.	フローティングライセンス概要1
2.	動作環境(License-JR)1
3.	インストールをはじめる前に2
4.	初めてのインストール・再登録手順
5.	アンインストール・登録削除7
6.	License-JR のバージョンアップ10
7.	設計プログラムの追加(ライセンスの追加)11
8.	プログラム使用時の注意12
参考	5) Windows ファイアーウォール設定画面の呼び出し方14

本書は、各設計プログラムのライセンスに関する情報を弊社が管理する認証サーバーへ登録、削除及び設計プログラムのインストールを行うまでの手順書です。(各設計プログラム 共通・フローティングライセンス時)。

注意

- <u>ライセンス管理ツール【License-JR】(以後、License-JR と記述)をインストールした PC の破棄等を行う前には、必ず License-JR の完全削除を行ってください(手順の詳細は後述ご参照)。そうしない場合は、ライセンスを別 PC へ移行することができなくなります。</u>
- <u>VePP シリーズ、VePP-SC を使用する場合は License-JR Ver.2.0-L01 以上</u> が必要です。
- <u>ネットワークプロファイルがゲストまたはパブリックの場合は使用できま</u> <u>せん。</u>
- 1. フローティングライセンス概要



2. 動作環境 (License-JR)

OS	: Windows11
	(.Net Framework 4.7.1 以上が有効であること。)
	設計プログラムにつきましては、各設計プログラムのマニュアルを
	参照してください。
	(注意) 設計プログラムの実行は、別に.Net Framework 3.5 も必要になります。)
画面解像度	:1024×768 以上
メモリー容量	: 使用する設計プログラムによる。
HDD 容量	: 使用する設計プログラムによる。

その他条件 : <u>License-JR はインターネットへ接続できる環境が必要となります。また、各設計プログラムは License-JR へ通信するため、LAN 接続されている必要があります(ネットワークプロファイルがゲストまたはパブリック以外である事)。さらに、各設計プログラムをインストールする前に必ず License-JR をインストールし、起動させて ください。</u>

1台の PC 上で、複数のユーザーアカウントでの同時起動には対応していません。

※ License-JR と設計プログラムは同一 PC にインストールすることができます。 注意)

- インストールが正常に行えない、設計プログラムが正常に動作しない場合など、 動作がおかしい場合は別途 .Net Framework 3.5 および 4.5 (VePP シリーズでは 4.5.2) 以上をインストールする必要があります。
- Net FrameWork のバージョンと Windows バージョンの関係について
 .Net FrameWork は Windows Update により最新版がインストールされます。
 Windows Update を実施していない等の場合は、Windows のバージョンにより、インストールされていない場合があります。以下を参考にしてください。

Windows バージョン	.NetFrameWork3.5	.NetFrameWork4.6(4.8)	
Windows10	あり(有効化必要)	あり(4.6) 4.7.1 へは	
		WindowsUpdate が必要	
Windows11	あり(有効化必要)	あり(4.8)	

3. インストールをはじめる前に

以下の資料(ファイル)を入手しておく必要があります。

① 「ライセンス番号証書(お客様用)」

(<u>License-JR 用と各設計プログラム用の 2 種類</u>)

② <u>認証ファイル(1ファイル・ライセンス番号証書と合わせて電子メールで送られます。</u>)

③ インストールプログラム 「License-JR のライセンス番号証書(お客様用)」記載のダウンロードアドレス から License-JR を、各設計プログラムのライセンス番号証書(お客様用)」記載 のダウンロードアドレスからは各設計プログラムをダウンロードしてください。

※入手したファイルが圧縮ファイルの場合)

入手したファイルが圧縮ファイル(拡張子が .ZIP)の場合は先に解凍作業が必要です。 以下の手順で解凍作業を実施してください。

① エクスプローラー画面より入手したファイルを右クリックで選択してくださ



③ 展開先を確認し、「すべて展開」を選択してください。

4. 初めてのインストール・再登録手順

インストールは、License-JR と各設計プログラムの2種類のインストールが必要です。 また、インストールの際は、インストールプログラムの他に販売元より配布する<u>ライセンス</u> 番号証書が必要となります。また License-JR の場合はそれとは別に認証ファイルが必要と なります。

- License-JR のインストール インターネットへ接続できる PC に License-JR をインストールしてください。 License-JR のインストールはユーザー数に関係なく1回のみです。
 - 入手したプログラムを実行し、メッセージに従ってインストールを実施して ください。(ファイル名は出荷時期により変更されます。)
 名前
 License-JR_Setup.msi

または「License-JR_InstPack.EXE」を実行してください。

② 以下の画面で「次へ」を選択してください。



③ 以下の画面では左下の「すべてのユーザー」を選択した後、「次へ」を選択し、以後はメッセージに従いインストールを進めてください。

岩 License-JR 【ライセンス管理ツール】	- • •		
インストール フォルダーの選択			
インストーラーは次のフォルダーへ License-JR【ライセンス管理ツール】 す す。	ミインストールしま		
このフォルダーにインストールするには[次へ]をクリックしてください。別の: トールするには、アドレスを入力するか[参照]をクリックしてください。	フォルダーにインス		
フォルダー(E):			
C [¥] Program Files¥JRSE¥License-JR【ライセンス管理ツール】¥	参照(<u>R</u>)		
	ディスク領域(<u>D</u>)…		
License-JR【ライセンス管理ツール】を現在のユーザー用が、またはすべてのユーザー用にインストー ルします:			
 • जिर्दा त्र - मि-(E) 			
<u>()</u> <u>_0)</u> (<u>M</u>)			
キャンセル < 戻る(B)	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>		

④ インストールが完了しましたら、License-JR を起動してください。



注意)「このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアーウォールで ブロックされています」(Windows7 の場合)*1のメッセージが表示された場合 は、□にチェックを入れ、「アクセスを許可する」を選択してください。また、 Windows ファイアーウォール以外のセキュリティソフトウェアがインストー ルされている場合は、そのソフトウェアが警告を発します。その際は、必ず通 信を許可してください。

🔗 Windows セキュ	リティの重要な	警告	×
で ます このプロ ます	コグラムの機能の	かいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされてい	
すべてのパブリック ネッ 根能のいくつかが了ロッ ライモンを管理ツール 図 プンイベート ネ 図 パブリック ネット くのようなネッ	トワークとプライベー 小されています。 名前(M): 発行元(P): パス(H): にこれらのネットワー ットワーク(ホーム: ・ワーク(空港、喫客) トワーク(すくの場)	トネットワークで、Windows ファイアウォールにより ライセンス管理ツール の ライセンス管理ツール 株式会社ジェイアール総研エンジニアリング C.*program files¥jrse¥フローティングライセンス管理ツール ¥floating_server exe ・ク上での通信を許可する: ネットワークや社内ネットワークなど)(B) 家店など)(非推奨)(U) 会、セキュリティが低いがセキュリティが設定されていません)	
プログラムにファイアウォ	・ールの経由を許可	することの危険性の詳細	
		「アクセスをiif oi する(A) キャンセル	
* 1	Window	vs の他バージョンの場合は「参考) Wind	lows '

- ウォール設定画面の呼び出し方」を参照してください。
- ⑤ 起動したら「パスワード」、「ライセンス番号」を入力してください。この際、 <u>設計プログラムのライセンス番号を入力しない</u>ようにしてください。

🔥 フローティングライセンス管理ツール		
以下を入力して优だい。		
パスワード: *************	ユーザーID: XD05	設定
ライセンス番号: XD05F01 - 4	32Xedqq - 69iDeRV - 73F1da	-9 注意事項 ・本力/45人 C/A-ネ
侍受けIPアドレス: 192.168.10 情報表示 コンピュータ番号: 3C-D9-2B- コンピュータる: HP メッセージ: 認証サーバー> このPCに関する5 2012/08/02 11:4154 2D-テク/グライ	7.1 2-CF-BE 8 イセンスが認証されました 2ンス利用認証開始もました。	
		54月隊前に実施して下さい。 -バー登録肖郎余 戻る ・送信された情報は設計7 - 終了
X V 0 3 5 3 0 - X	24 ±22 ₩ 4 8 q 1 a 9 9 - 1 2 ;	j J 8 0 9 - * w • f G 8 1
	バルツード(12MT) 2 3 4 5 6 7 8 8 0 1	注重すべき文字 1 2 0、オー 0、オー

- ⑥ 画面右上の「設定」を選択し、「認証ファイルの読み込み」を選択してください。ファイル選択画面が表示されますので、配布した認証ファイル (主に「○○認証ファイル.dat」)を選択してください。
- ⑦ 再度「設定」を選択し、「サーバー登録」を選択してください。
 認証サーバーへ License-JR の登録が実施され、完了すると画面が閉じます。
 残った画面の「メッセージ」欄で認証が完了したことを確認してください。
- ⑧ 各設計プログラムのインストールをはじめる前に、情報表示中の「コンピュー タ名」に表示されている名称を控えてください。各設計ファイルのインストー ル時に入力が必要となります。
- ⑨ 以後、<u>License-JR は必ず起動</u>しておいてください。
- 各設計プログラムのインストール
 注意)セキュリティソフトウェアがインストールされている場合は、インストー ル中や起動時に警告を発します。その際は、必ず通信を許可してください。
 - License-JR が起動している事を確認し、その画面中に表示されている「コン ピュータ名」を控えてください。
 - ② 提供された設計プログラムのインストールプログラム、(設計プログラム名・ バージョン)_InstPack_(提供日).EXE を起動してください。

③ 起動した画面に「ライセンス番号証書(お客様用)」に記載されている「ユー ザーID」、「パスワード」、「サーバー名」、及び「ライセンスコード」を入力し



サーバー登録画面とライセンス番号証書(お客様用)の入力対応

- ④ 入力が完了したら、「サーバー登録とインストール」ボタンをクリックして ください。
- ⑤ 「コンピュータ名」の入力画面が表示されますので、License-JR がインスト ールされた PC の「コンピュータ名」を入力し、「設定」をクリックしてくだ さい。

弟 [ライセンス管理システム]フローティングライセンス管理	×		
ライセンス管理PCのコンピュータ名を入力してください。			
設定済みでこの画面が表示される場合は、入力されたコンピュータ名が正しいか、 管理PC上で、管理ツールが起動されているか、確認して下さい。			
設定終了			

 ⑥ License-JR の認証が得られましたら、設計プログラムのインストールを開始 する旨のメッセージが表示されます。初めてのインストールの場合は
 「OK」を、再登録のみの場合は「キャンセル」をクリックしてください。 ⑦ 先に「OK」を選択した場合、引き続き設計プログラムのインストールが開始されます。設計プログラムのインストールメッセージにしたがって、操作を進めてください。

5. アンインストール・登録削除

License-JR をインストールした PC の変更等で、License-JR をアンインストール(情報の削除)する場合、及び設計プログラムのアンインストールについて以下の手順で実施してください。

※設計プログラムのアンインストール(登録削除)の前に License-JR のアンインスト ール(登録削除)を実施しないでください。設計プログラムのアンインストール時に は License-JR が動作している必要があります。

- 1) 各設計プログラムの登録削除とアンインストール
 - 提供されたプログラム(設計プログラム名・バージョン)_InstPack_(提供
 EXE を起動してください。(画面は JRSNAP)

JRSNAPインストール	×
コピー先(インストール後、削除可能) [*] C:¥RTRI¥JRSNAP_Ver5.0-L01*	参照(<u>B</u>)
 スタートメニューに登録(S) 全てのユーザが使用(U) 関連付け(<u>A</u>) 	
OK(<u>0</u>)	キャンセル(<u>C</u>)

 2 起動した画面に「ユーザーID」、「パスワード」、及び「ライセンスコード」 を入力してください。



③ 入力が完了したら、「サーバー登録削除とアンインストール」ボタンを選択してください。

		②入力して下さい。
1688表示 メッセージ:	Ť	
サーバーを登録・インストール サーバーを登録を除った。 アンインストール 1932 の超大を削着なないで下さい。 1932 の超大を削着なないで下さい。 1933 の超大を削着なないですでい。 1934 ーバールの連載にはたいたり書すん。 1934 日本のは、日本のない、日本のない、 1934 日本のない、 1934 日本のない、 1935 日本のない 1935 日本のない	終了 で(ださい。 ません。 *	③選択して下さい

 ④ 情報の削除が完了しましたら引き続き設計プログラムのアンインストールを 行います。以下の画面が表示されましたら、「OK」をクリックしてください。



⑤ セットアップウィザードが起動しましたら、以下の画面で、「削除」を選択した後に「完了」をクリックしてください。(起動直後は「修復」が選択されています。)設計プログラムの削除が開始されます。

身静的非線形解析7° 05° 54	- • 💌
静的非線形解析プログラム セットアップ ウィザードへようこそ	
静的非線形解析プロゲラム(V5.0-L01)試供第3.0版の修復または削除のと ください。	ごちらかを選択して
○ 青柏り非線形解析プログラムの修復(B)	
● 責頼与非線形解析 7 ログラムの可修(M)	
警告:このコンピュータ ブログラムは、日本国著作権法および国際条約に ます。このブログラムの全部または一部を無断で複製したり、無断で複製 作権の侵害となりますのでご注意ください。	こより保護されてい 以物を頒布すると著
キャンセル(C) 戻る(P)	完了(<u>F</u>)

ソフトウェアによっては以下の画面が表示されることがあります。

(JRSNAP Ver.5.1、 VePP シリーズ等)その場合は、先の手順にて「登録 が抹消されました」のメッセージが表示されたことを確認の後にコントロー ルパネルより設計プログラムを削除してください(削除をやり直す必要はあ りません)。



注意)

上記のメッセージが表示されない場合の設計プログラムの削除は<u>Windowsのコントロールパネルから実施しないでください</u>。上記手順で削除していない場合は、 認証サーバー上の登録情報が残ったままになりますので、ライセンス上限により別 PC へ設計プログラムをインストールできなくなります。

- 2) License-JR の登録削除とアンインストール
 - ① License-JR を起動してください。
 - ② 「設定」ボタンを選択してください。
 - ③ 「サーバー登録削除」を選択してください。

 ▲ フローティングライセンス管理ツール ② ○ ○<
コンピュータ番号: 3C-D9-2B-52-CF-BE コンピュータ名: HP メッセージ: 認証サーバー> このPOC 関するライセンスが認証されました 2012/08/02 11:41:54 フローティングライセンス利用認証明始しました。 サーバー登録 3 ホフロビス印除前に実施や、Fざい、 サーバー登録削除 戻る
ソフトウェア名: ・送信された情報は設計7 ・ 現在起動台数/最大起動台数: /

上記で License-JR の登録情報が削除されます。

 ④ License-JR のアンインストールは Windows のコントロールパネル「プログ ラムのアンインストール」(Windows7 の場合)から「License-JR 管理ツール」 の削除を実施してください。

6. License-JR のバージョンアップ

以下は設計プログラムの追加が無い場合です。(License-JRのライセンス番号に変更が無い場合)

- License-JR をバージョンアップする際は、旧バージョンをアンインストールしておく必要があります。
- アンインストールは、Windowsの「コントロールパネル」・「プログラムのアン インストール」から行なってください。
- アンインストールの前に、License-JRの画面にある「設定」・「登録削除」を行う必要はありません。
- ④ 新しいバージョンをインストールした後も、指示がない限り「設定」以下の処理 は必要ありません。

バージョンによっては、インストールプログラムからのアンインストール→インス トールの手順が必要になる場合があります。別途指示がありましたら、そちらを優先 してください。.

7. 設計プログラムの追加(ライセンスの追加)

後日、設計プログラムを追加購入した場合は、新しく提供します認証ファイルを読み込 む必要があります。なお、手順 1)~5)は追加する設計プログラムをインストール前に 1度だけ実施して下さい。

注意)

- <u>VePP シリーズ、VePP-SC を</u>新規または追加された場合は License-JR Ver.2.0-L01B 以上が必要です。これ以下のバージョンを使用されている場合は先に License-JR のバージョンアップが必要です。手順は「6.License-JR のバージョ ンアップ」を参照してください。
- <u>VePP-Retrofit</u> を新規または追加された場合は License-JR Ver.1.0-L03 以上が 必要です。これ以下のバージョンを使用されている場合は先に License-JR のバ ージョンアップが必要です。手順は「6.License-JR のバージョンアップ」を参照 してください。
- <u>Docu-SE を</u>新規または追加された場合は License-JR Ver.2.0-L01B 以上が必要です。これ以下のバージョンを使用されている場合は先に License-JR のバージョンアップが必要です。手順は「6.License-JR のバージョンアップ」を参照してください。

手順)

- 1) License-JR を起動し、設計プログラムの利用者がいないことを確認して下さい。利 用者がいる場合は利用を中止させてください。
- License-JR のライセンス番号が変更されている場合は、画面に表示されているライ センス番号を修正してください。
- 3) License-JR の画面から「設定」→「認証ファイルの読み込み」を選択し、新しく発行された認証ファイルを読み込ませて下さい。

💑 License-JR【ライセンス管理ツール】	
以下を入力してください。	
パスワード: ******** ユーザーID: T001	設定
ライセンス番号: チョライセンス管理ツール	/土息争項 ・★2085-104 - インタック
待受けIPアドレス 初回のみ実行して下さい。	・ホノロッフムは、コンターネー ットへ接続できる環境が必 要となります。
情報表示	・「情報表示」中の「コンピ ュータ名」にある名称を、設 計プログラム初回使用時に 入力してください。
コンピュータ番号 サーバー登録	・認証サーバーへの登録に はPCを特定するための情 報を送信致しますが、直接
	使用者個人を特定する情 報は送信いたしません。
スッピーン 本プログラム削除前に実施して下さい。 マ	・ライセンスサーバーへ送信 する内容はSSLにより暗号 化されています。
	・同一 PC内に、ユーザーID が異なる同一設計プログラ ムをインストールしないでくだ さい。(設計プログラム(CID 選択機能はこざいません。)
	・起動していないPOが起動 中と表示されている場合に は、表示されているPOで再 度設計プログラムを起動さ せ、正常に終了させてくださ

- License-JR のライセンス番号が変更されている場合は「設定」→「サーバー登録」 を実施してください。
- 5) License-JR を一旦終了し、再度起動して下さい。
- 6) 追加された設計プログラムをインストールしてください。
 設計プログラムのインストールは「4.初めてのインストール・再登録手順」
 「2)各設計プログラムのインストール」を参照してください。
 注意) JRSNAP のオプションが変更された場合は、インストール済みの JRSNAP の
 再インストールが必要になります。
- 8. プログラム使用時の注意
 - 設計プログラム等をインストールや使用中に以下のメッセージが表示される場合 があります。



の場合は、左中央にある「詳細情報」を選択すると、画面右下の「実行しない」 左側に「実行」が表示されますので、そこで「実行」を選択して、処理を続けて ください。

 PC を再起動すると設計プログラムが認証されなくなることがありますので、以下 を参考に「<u>ランダムなハードウェアアドレスを使う」を OFF</u>にしてください。
 「設定」-「Wi-Fi」-「ランダムなハードウェアアドレス」-ランダムなハードウェ アアドレスを使う→「オフ」

- WindowsUpdate 実行後に起動しなくなることがありますが、その場合、以下を 参考にイーサーネットアダプタを見直して下さい。
 「設定」・「ネットワークとインターネット」・(ネットワークの詳細設定)
 「アダプターのオプションを変更する」・「v Ethernet」を無効にする。
- 4) 以下を参考に、.NET Framework3.5 を有効にしてください。
 - 「コントロールパネル」・「プログラム」・「プログラムと機能」・「Windows の機能の有効化または無効化」・「.NET Framework3.5(.NET2.0 および 3.0 を含む)に チェック(■)



- 5) 計算途中(黒いウインドー)、ウインドー内をマウスで選択した場合、計算が一時 停止する事があります。一時停止した場合は、Enter キーを押して再開してくだ さい。また、以下の設定で一時停止しないようすることも可能です。
 - a)「計算が終了しました。エンターキーを押して画面を閉じてください。」の 状態から、左上のアイコンを選択して、プロパティを表示してください。
 - b)「編集オプション」・「簡易編集モード」のチェックを外してください。



6) License-JR の自動起動

License-JR を、アカウントにログイン後に自動的に起動する方法は、以下を実施 してください。ただし、以下の手順では、アカウントにログインしないと起動し ませんので、注意してください。

- a) License-JR インストールフォルダー (デフォルト: C:¥Program Files (x86)¥ JRSE¥License-JR 【ライセンス管理ツール】) を参照し、「License-JR.exe」の ショートカットを作成してください。
- b) ショートカットファイルの右クリックから「プロパティ」・「ショートカッ

- ト」 を選択し、リンク先に、以下を追加し、「OK」としてください。 "C:¥Program Files (x86)¥JRSE¥License-JR【ライセンス管理ツール】 ¥License-JR.exe" -TRAYIN
- c) Windows の「コマンドプロンプト」にて、以下を実行して下さい。
 start shell:startup
- d) 上記実行後、スタートアップフォルダーが開かれますので、そこに先に作成したショートカットファイルをコピーしてください。
- 7) 解析時の黒い画面が出てこない場合、Visual C++ 再頒布可能パッケージをインス トールする事で改善する事があります。
 - JRSNAP Ver.5.1-L09 以前
 Visual Studio 2012 更新 4 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ
 (x86 版: VSU4¥vcredist_x86.exe)をインストールする
 - ・JRSNAP Ver.5.1-L09A 以降 Visual C++ 2015 ランタイムライブラリ(x86 版 : vc_redist.x86.exe)を インストールする
 - ・追加以下が必要な場合があります。
 Microsoft Visual C++ 2010 Service Pack 1 再頒布可能パッケージ (x86版:vcredist_x86.exe)をインストールする

参考)Windows ファイアーウォール設定画面の呼び出し方

「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows Defender フ ァイアーウォール」→「アプリに WindowsDefender ファイアウォール経由の通 信を許可する」